遠軽信用金庫広報誌

Wing（ウイング）えんがる

Vol.13
2019年度
上期

発行:遠軽信用金庫　TEL(0158)42-2141　ホームページ http://www.shinkin.co.jp/engaru/　2019年7月3日発行

Contents

名所再発見…… 湧別町文化センターTOM（湧別町） 1
えんしんのわ…… はだ産婦人科クリニック･遠軽わっか動物病院 3
あなたの街のえんしんから…… 職員紹介 5
えんしんの取り組み…… 行事･イベント 7
決算のお知らせ…… 9
えんしんトピックス…… 11

名所再発見！

FURUSATO Zoom in

えんしんの営業エリアにある名所･観光スポットをご紹介！

●湧別町文化センターTOM

ユニークな漫画美術館は必見！ドライブの休憩にも最適な文化施設

旧中湧別駅の跡地に建設され、平成5年4月にオープンした施設「文化センターTOM（トム）」には、多くの有名漫画家の貴重な作品が展示された漫画美術館をはじめ、752席の多目的大ホールや図書館などがあり、湧別町の文化の発信基地となっています。
施設の名称である「TOM」には、T=チューリップ、タウン、O=オホーツク、オンワード（前進する）、M=漫画、ミュージアムといった意味がこめられており、湧別町民のみなさんの公募によって名付けられました。

有名漫画家の貴重な資料を展示した美術館

「文化センターTOM」の見どころはもちろん漫画美術館。浜中町出身のモンキーパンチ、旭川市出身のいがらしゆみこといった北海道に縁ある漫画家のほか、里中満智子、石ノ森章太郎などの有名漫画家の貴重な原画や愛用アイテムを展示しています。また、世界的なオホーツク国際漫画大賞の入選作品や漫画の歴史がわかる年表、町民ギャラリーなどもあり見ごたえ満点。観光シーズンには多くの人が訪れます。

さまざまなイベントを開催できる文化発信基地

施設内には、収納式座席382席と370席（椅子）の計752席を擁する多目的ホールがあり、コンサートや演劇、落語、町内の文化祭など幅広い文化活動や芸術鑑賞が可能です。その他にも、書籍や雑誌、CD、DVDなどの視聴･貸し出しができる中湧別図書館、視聴覚室や会議室を配置。また、TOM内には湧別町役場中湧別出張所や湧別町商工会事務局も併設されています。

ユニークな外観が特徴な湧別町の観光拠点

扇形の入り口部分とメルヘンチックなシンボルタワーが特徴の外観。入口正面にあるのは、水の表面張力作用でくるくる回る巨大な御影石フローティング･グラニットボールです。建物内の中央ロビーは高い天井とチューリップの壁画が大迫力。約250台収容の広々とした駐車場があるので、施設内の観光案内やトイレを利用するなどドライブの休憩所としても最適です。

さらにTOMの建物正面の鉄道モニュメントは、廃線となったJR名寄線･網湧線の旧中湧別駅のプラットホームやレール、跨線橋、ラッセル車などが当時の面影を残して保存されている絶好の撮影スポットです。

所　在　地／紋別郡湧別町中湧別中町3020番地の1
問い合わせ／01586-2-2188
休　業　日／月曜･祝日
開 館 時 間／9:00～17:00
入　場　料／無料･駐車場有
漫画美術館開館時間／9:00～17:00

えんしんのわ!

はだ産婦人科クリニック

麻酔や救急の豊富な経験を活かして
安心･安全にお産ができるお手伝いをしたい

総合病院で多くの診療科を経験した
豊富な知識で無痛分娩にも対応。
小児科医が常駐する
新生児にも安心な環境で
安全性を高める
「はだ産婦人科クリニック」
院長の羽田健一先生に
お話を伺いました。

院長 羽田　健一さん

無痛分娩の安全性とメリットを知って欲しい

産婦人科は、病院の中でも珍しく「おめでとう」という言葉を多く聞くことができる科です。新しい生命の誕生に立ち会うことができ、家族みんなが喜んでいる姿を見ることができる仕事。しかし出産は危険と隣り合わせです。悪循環におちいると出血が止まらなかったり、お母さんが危険にさらされるという場合もあり、素早く適切な処置を施すことが重要です。幸福な一面もありますが、その反面とても大変な仕事でもあるんです。

当院では、特に硬膜外麻酔を使用した無痛分娩に対応しており、お産される方の約80%がこの方法です。無痛分娩に対応している産婦人科は札幌市ではまだ少ないですし、先入観で危険を伴うんじゃないか?という誤解もあると思いますが、個人的にはおすすめの方法だと思います。万が一の場合には、麻酔をしているからこそすぐに帝王切開ができるなど、痛みを止めるだけでなく迅速な手術への移行ができます。安全の為にも、人手がある日中にお産のタイミングを調節できるところもメリットだと思います。

また当院の特徴としては、小児科医の妻が新生児のケアを行っています。僕のような産婦人科医は、出産後の赤ちゃんに対しては無力になってしまうので、小児科医が常勤で生まれたばかりの赤ちゃんの安全を見ていてくれるのは助かります。

産科麻酔の経験豊富な羽田先生と小児科医の奥様が協力し合って、安全性の高い環境をつくっている。羽田先生いわく、新生児を見てくれる奥様の存在が強みとのこと

外観

心細い個室よりも安心感重視の大部屋が多いのが特徴

写真はスタイリッシュな和室 ▶

海外に貢献したいと目指した医療の道

46年前、父が医師として南米のパラグアイに滞在していたときに私が生まれた縁もあり、学生時代から海外に関わる仕事がしたいと考えていました。海外で医療をやるという目標で医師を目指し、大学卒業後に就職した市立札幌病院で麻酔科をはじめ、救命センターや外科など、さまざまな科を回り5年目に産婦人科医になりました。その後、2010年からパラグアイで約2年ほど診療所の一人医師として勤務し、日本に帰ったら開業しようと決心しました。2013年に札幌市手稲区に34年続いた羽田産婦人科医院を、父である前院長から引き継ぎ開院。母が遠軽町生田原の出身なので、遠軽信金の融資の担当の方を紹介してもらいお世話になることに。とても熱意があり、リニューアルの際にはいろいろと親身になっていただき本当に感謝しています。

妊婦さんが安心して出産できる環境づくり

近年は、少子化という現状に加えて分娩施設の減少が著しく、産婦人科医の高齢化や、若い産科医の多くを占める女性医師の離職率の高さなど、様々な問題があります。

なり手のなさは、新生児の後遺症など医療裁判で他科とは桁違いに損害賠償額が高いことなど、産婦人科特有の事情も影響していると思います。私自身、若医者の時に広く学んだ麻酔や救急の知識が役立つこともしばしばあり、更に、小児科のケアで赤ちゃんに対する安全性を高めてもらっていると実感しています。妊婦さんに安心して出産していただけるような環境を整えるのはもちろん、何をしちゃダメとか何を食べちゃダメとか、過度な心配をさせずに日常生活を大切にしながら体調管理をしてもらえるよう、お手伝いしていくことを心掛けています。

出産間近のママたちを集めて、無痛分娩について学ぶセミナーも開催

広々とした分娩室はご家族の立ち会い出産にも対応している

多くの診療科の経験や海外での経験を活かした視野の広い考え方が魅力的な
羽田先生の妊婦さんへの優しさが伝わるお話でした。

産婦人科･小児科(新生児)･麻酔科
はだ産婦人科クリニック

札幌市手稲区手稲本町2条5丁目3-12　TEL:011-685-1103
【営業時間】9:00～12:00、14:00～17:00　【休診】水･土曜の午後、日曜、祝日
【ホームページ】http://www.hadasan.com/

遠軽わっか動物病院

動物たちへの治療はもちろん
飼い主さんの不安を解消するのも私たちの役割です

動物にとっての快適な空間で行う
適切な獣医療と飼い主さんへの
思いやりをモットーとした
「遠軽わっか動物病院」の院長
田中敏樹さんに
この地域で動物病院を
行うことについて
お話を伺いました。

院長・獣医師 田中　敏樹さん

飼い主さんの意向を尊重しながら適切な治療を行う

当院では、犬や猫のほかにも、ウサギ、セキセイインコ、フェレット、ハムスター、カメ、トカゲ、ヘビなどの小動物の診察も行っています。動物の大きさに関係なく、一頭一頭にとって適切な獣医療を考え実行していける病院を目指しています。

動物にとってはいつもと違う環境なので、怒って暴れる犬や猫も当然います。診察室でがっちり押さえたほうが安心する動物もいれば、強く押さえられるのが嫌な動物もいるので、個体によっての違いは診察しながら少しずつ見極めて対応を変えていきます。性格を見定めて進めていくという難しさはありますね。また、犬や猫は飼い方がある程度確立されていますが、鳥やカメなどはどうすれば健康に育てられるといったものが確立されていません。飼ってみないとわからない動物は、実際に自分でも飼ってみて、細かくアドバイスができるようにしています。

飼い主さんの意向に沿って、我々にできることはとことん精一杯やりたいです。治すのは動物の病気ですが、飼い主さんの不安を解消することも我々の大きな役割ですので、飼い主さんの気持ちを尊重して思いやりを忘れないという事を心掛けています。もちろんどうしても治らないという病気もありますが、治療方法が難しい状況でも何かやれることはないかと考えて、プラスに働くように治療していきたいと思います。

小動物の治療にも対応

奥様のお父様のお手製という手彫りの外看板が特徴的

木のぬくもりが優しい待合室は、犬と猫でスペースが分かれている

遠軽地域での開院を決めた理由

この地域の動物病院は、北見や紋別まで行かないとなかなかありません。以前は北見の病院に勤めておりましたが、遠軽から通われている飼い主さんもいらしたので環境的に不便を感じているのではないかと思いました。

義母がこの遠軽で牧場をやっていたこともあり、そのときお世話になっていた遠軽信金さんを紹介してもらい、この土地で動物病院を開くことを決めました。開院に関しては専門外のことで悩みも多かったので、信金さんに何度も親身になって対応いただき感謝しています。

最初の遠軽のイメージとして、街中と違って外飼いの動物が多いのだろうと思っていましたが、実際には札幌や東京などの都会のペットの飼い主さんと変わりはなかったですね。家族同様に愛情たっぷりに育てられているので、お役に立てるよう頑張ろうという気持ちも強くなりました。

地域に信頼される動物病院を目指す

地域的に、大学病院などの二次診療施設が遠く、MRIなどの検査が必要になったとしても気軽に行けるような場所ではありません。飼い主さんの中にはご高齢者も多いですし、行くのにも時間がかかってしまうような状況なので、なるべく最新の知識を取り入れてこの場で考えるようにしなければいけないと思っています。夜間の救急も、この地域には無いので時間外の救急症例も見なくてはいけない大変さはありますが、そのぶん頼りにしていただいているという部分でとてもやりがいがある仕事ですね。

避妊手術・去勢手術も行っている

小さい頃から大好きだった動物たちを救うための医療。
そんな先生の動物たちへの優しい目線が信頼に繋がっていると感じるお話でした。

犬、ネコ、小さな動物の快適な生活を守る
遠軽わっか動物病院

紋別郡遠軽町清川54-7　TEL:0158-42-2270
【営業時間】9:30～12:00、15:30～18:30　【休診】水曜午後、日曜、祝日

あなたの街のえんしんから！

中央支店（札幌市）

北海道マラソン2018にて

中央支店　営業担当
南　祐輔

平成26年に遠軽信用金庫に入庫し、宮の沢支店勤務を経て中央支店で営業担当者として活動しております。私にとっての「えんしん」は、実家の近所に店舗があり、祖母が取引をしていたことから、物心ついた時から身近な存在でした。

遠軽信用金庫は、遠紋地区から札幌地区までと営業エリアが広いため、それぞれの地域でニーズが異なります。札幌地区では、アパートローンを融資の主力商品としており、私自身、お客様に対し、親身になり、的確な情報提供ができるよう新聞及びテレビニュース、情報誌などで情報収集を図ることを心掛け、身近な変化にも気づき、疑問を持つことを大切にしております。

遠軽信用金庫は、クラブ活動も盛んであり、私は、サッカー部とマラソン部に所属しております。サッカー部では、「楽しむ」ことをモットーに毎年道内の信用金庫が集結して開催される信金サッカー大会での優勝を目指し、日々練習しております。また、マラソン部は、昨年からユニフォームを揃えたことにより「遠軽信金がんばれ!」と声をかけてくださる方も多いことから、8月に札幌市で開催される北海道マラソンでは、完走を目指して頑張りたいと思いますので、見かけた際は声をかけていただければ嬉しく思います。

私は、今年度から新しい営業地区を任されておりますが、いち早く私の顔と名前を覚えてもらえるよう積極的な営業活動を行うのはもちろんのこと、お客様に信頼していただき、何でも相談してもらえるような存在になれるよう精進していきたいと思います。

Comment

中央支店　支店長　**高木　義和**

南君は、入庫後6年目、中央支店勤務3年目を迎え、目に見えて経験と実績が日々積み上がる時期を迎えています。

中央支店の営業担当者の中でもお客様の属性などを一番に把握する要の職員として、毎日の積極的な営業活動とデスクワークを効率よく進め、お客様の要望に応えようとする姿は、見ていて本当に頼もしい限りです。また、南君との同行訪問では、お客様の目線の先は私よりもほぼ南君に集中しており、そういった中からも誠実な対応と信頼性の高さが感じられ、今後の成長が本当に楽しみな職員です。

これからも、自分自身のスキルアップへ向けた努力を惜しまず、同僚や後輩職員の手本となる「えんしん職員」を目指して頑張ってほしいと期待しているところです。

紋別支店（紋別市）

道東信用金庫大会に向けて猛練習

紋別支店　営業担当
高本　啓太

私は、平成29年に遠軽信用金庫に入庫し本店営業部での2年間の勤務を経て、今年度から紋別支店で営業担当者として活動しています。本店営業部では入庫早々、金融の知識が全くない中で営業担当者として広域な担当地区を任され、自分に務まるのだろうかと不安でしたが、学生時代に野球部で培った努力と根性で乗り切ることができました。中でも思い出に残っているのが昨年度の定期性預金増強運動において全店の営業担当者の中で1位になったことです。当時は、ただ無我夢中で働いていたことを思い出しますが、このような上位成績を収められたのは、上司や先輩職員の皆さんが親切丁寧に指導してくださったこと、そして何よりもたくさんのお客様に応援していただいたおかげであります。

紋別支店に着任して3か月と不慣れな部分も多々ありますが、本店営業部で学んだ仕事の基礎をもとに自信を持って営業活動をできるようになりましたので、一日でも早くお客様に自分の顔と名前を覚えていただけるように取り組んでいきたいと思います。

私は遠軽信用金庫の野球部員として、全道信金野球大会の優勝を目指し練習に励んでおり、今年こそ全道優勝できるように部活動でも一生懸命頑張ります。

今年度は新入職員も配属され先輩としての責任も増し、自分が新人の頃にしていただいたように後輩の指導を行い、良い手本になれるよう自分の努力している姿を見せたいと思います。そしてより多くのお客様から愛され、感謝していただけるよう全力で営業活動に励んでいこうと思います。

Comment

紋別支店　支店長　**武山　将司**

当金庫は、若い世代の活性化が大きなエネルギーとなっております。そのなかで、入庫3年目の高本君は、前任の本店営業部で定期性預金増強運動全店第1位の栄冠を取りました。責任感や使命感といった窮屈な原動力だけでなく、お客様に愛され信頼を勝ち得た証であると、私だけでなく皆が認めております。

これからは、いくつかの壁にぶつかるかもしれません。「夢中になれるものがあれば壁にも立ち向かえる」とイチローが語ったとおり、今までどおり努力を惜しまず愚直に道を切り開き、成長し続けてほしいと願っております。

令和元年、「元年」とは画期的な物事の出発点という意味もあります。これを機に自らの元年を心に誓い、若者らしく直球勝負と、ときには配球を工夫して駆け引きする頭脳派の一面も身に付けて、さらなる高みを目指し、「えんしんのエース」になることを期待しております。

Branch Introduction

えんしんの各営業地域で活躍する職員を紹介いたします。

永山支店（旭川市）

趣味のコンサートにて

永山支店　窓口担当
長屋　美香

平成21年に遠軽信用金庫に入庫し、遠紋地区、北見地区の4店舗での勤務を経て、昨年4月から永山支店でテラーとして預金業務を担当しております。旭川地区での勤務は3年目ですが、他の地区とは異なった業務経験を積むことができ、とても良い刺激となっております。日々心掛けていることは、お客様を笑顔でお迎えし、気持ち良くお帰り頂くことです。そのためにもお客様一人ひとりのニーズにお応えするのはもちろん、プラスアルファの気配りができるテラーを目指しております。お客様から「ありがとう。またよろしくね」とお言葉を頂いた際には、とても喜ばしく、やりがいを感じる瞬間でもあります。

窓口業務では、来店されるお客様へ遠軽信用金庫の主力預金商品である「スーパードリーム定期預金」を積極的に窓口セールスしております。また、年2回の定期性預金増強運動の際には電話セールスによる推進も行っているのですが、電話越しでも笑顔でお話しすることを心掛け、お客様の声から気持ちを察することができるように努力しております。

道北地域の豊かな資源と食に関する催事として、毎年9月に旭川駅構内で開催される「駅マルシェ」では、お取引頂いているお客様の出店を旭川地区の職員もお手伝いさせて頂いており、普段お会いできないお客様とお話しできることを毎年楽しみにしております。販売される商品は大変美味しいので、多くのお客様にも是非召し上がって頂きたいと思います。趣味はコンサートや温泉旅行に行くことです。今後も、お客様の身近な存在となり、「えんしん」を選んで頂けるよう頑張っていきたいと思います。

Comment

永山支店　支店長　**横関　哲行**

永山支店勤務2年目を迎え、湧別町、北見市、旭川市の支店勤務もあることから幅広い業務知識を習得し、豊富な経験を活かして安定した窓口業務の運営に力を注いでおり、窓口テラーの中心的な存在であります。中学･高校時代に所属したソフトテニス部ではチームの中心として活躍、短大では、YOSAKOIソーラン祭りでセミファイナルに出場するなど、学生時代に培った協調性と粘り強さで永山支店を牽引してくれています。窓口業務では、ほんわかした素敵な笑顔と粘り強いやさしい推進で、窓口セールスや電話セールスを積極的に行い、2018年度の第2回定期性預金増強運動の内勤女性部門で見事1位に輝きました。

これからも持ち前の明るさや笑顔を大切にし、お客様への感謝の気持ちを忘れることなく、更なる飛躍のため頑張ってくれることを期待しています。

北見支店（北見市）

大好きな旅行にて

北見支店　窓口担当
山本　里美

私は、4月1日に西富支店から北見支店へ異動となりました。北見市内の勤務は2年目となりましたが、北見市内のことはまだわからないことも多く戸惑うこともあります。

支店内の雰囲気にも慣れ始めてきており、今はお客様のお名前を覚えること、お客様から気持ち良く思っていただける窓口応対を行うことを目標に一生懸命努力しています。また、先輩という立場でもあるので、後輩のお手本になれるような仕事をしていきたいと思います。窓口に来店されるお客様は、古くから当金庫をご利用いただいている親切な方が多く、お客様との会話を通じて多くのことを学ばせていただいております。窓口業務は、私自身の成長にも繋がる「やりがいのある仕事」と感じており、一日でも早くお客様に顔と名前を覚えていただき、親しみやすく頼りにされる窓口テラーになりたいと思います。そのためにも、「正しい事務手続き」と「お客様へのおもてなし」はとても大切ですので、銀行業務に必要な各種検定試験を積極的に受験し、少しでもお客様のお役に立ちたいと思っています。これからも常に明るい笑顔で、お客様に丁寧でわかりやすいと思っていただける窓口応対を目指し頑張っていきたいと思います。

プライベートでは、北見市に転居してから自炊を行っているので、毎日のお弁当を楽しみながら作っています。旅行が趣味で、リフレッシュ休暇で色々な場所へ旅行することが楽しみなので、仕事もプライベートも充実させられるよう頑張りたいです。

Comment

北見支店　支店長　**千葉　孝博**

山本さんは、いつも笑顔で大変気配りができる職員であります。北見支店に異動してきたばかりですが、当店の要の職員であり、新入職員に対しても優しく丁寧に教えている姿が素晴らしいと感じています。各種検定試験についても合格する等、勉強も怠らず日々頑張っている姿が後輩職員の良きお手本となっています。

何事にも積極的であり、業務知識も豊富な山本さんですが、異動してきたばかりで不慣れなことも多々あるため皆様のご指導をいただければ幸いです。

これからも、お客様の立場になって考え親身な応対を心掛けてくれることを期待しています。

えんしんの取り組み！

2019 3/15(金) 第11回夢付き定期預金《スーパードリーム》抽選会

「夢付き定期預金《スーパードリーム》」の第11回抽選会を当金庫本店で開催いたしました。

今回は第11回発売分（2018年4月1日～2018年9月30日発売）の抽選ということで、当金庫でお取り引きをいただいている7名のお客様にご協力をいただき、ドリーム大賞及び1等から4等の当選番号を決定いたしました。

なお、今回の抽選ではドリーム大賞に5名のお客様が当選され、そのうち4名のお客様が最高懸賞金額100万円に当選されました。

【懸賞金内容】

ドリーム大賞100万円（10万円×10本連番）、
1等賞10万円、2等賞3万円、
3等賞1万円、4等賞1,000円

※当選金は、2019年3月29日に当選者の預金口座にお振り込みいたしました。

2019 2/8(金) 遠軽地方若手経営者交流会の開催

遠軽町のホテルサンシャインにおいて、「第10回遠軽地方若手経営者交流会」を開催しました。この交流会は、遠軽地方の若手経営者を対象として経営に関する講演をお聞きいただくほか、懇親会を開催し、異なる業種の方々との交流を通じて、今後の企業経営のお役に立つ情報を得ていただきたいと考え、2009年度から開催しています。

今年は、㈱管野組 代表取締役会長 管野伸一氏による「たま・たまの人生」と題した講演が行われ、遠軽町、湧別町及び佐呂間町から46名の経営者が参加され、出席された方からは、「地元の経営者の生の声は、とても響くものがあって、とても良いと思う」等の感想をいただきました。

ENSHIN Participation event

遠軽信用金庫の行事･イベント

えんしんは地域住民の一員として、様々な活動に取り組んでおります。
今回は、2018年度下期（2018年10月～2019年3月）の活動をご紹介いたします。

2018 12/25(火) えんしんマネー教室の開催

当金庫本店において、小学生向け金融教育講座「えんしんマネー教室」を開催しました。

この講座は、小学生のうちから「お金」に対する正しい知識や上手な使い方を身につけてもらおうと、毎年開催しているものであり、今年は遠軽小学校、遠軽東小学校、遠軽南小学校の3･4年生41名が参加しました。

当金庫職員による講義のあと、本物の1億円の紙幣束（約10kg）を実際に持ち上げる体験や、模擬紙幣を使ったお札を速く正確に数える練習を行い、「お金」について楽しく学んでいただきました。

2019 3/3(日)～5(火) FISファーイーストカップスキー大会の開催

遠軽町ロックバレースキー場において、国際スキー連盟公認の「FISファーイーストカップ2019 遠軽信用金庫杯･デサントカップ･えんがるカップ」が開催されました。

本大会は、遠軽町で2017年から開催されているアルペンスキーの国際大会であり、海外から訪れた選手たちを含む多くの選手が参加しました。

当金庫役職員も大会運営に携わり、遠軽町のイベントに協力できたという達成感を持つとともに、世界レベルの滑りを体感しました。

2018 10/13(土) 2019 2/24(日) ボランティア活動（赤い羽根共同募金、クロスカントリースキー大会）

旭川市共同募金委員会が実施した赤い羽根共同募金活動に、旭川地区5店舗の職員27名が参加し、買物公園周辺にて街頭募金活動を行いました。

また、「第34回湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会」の運営ボランティアとして役職員28名が参加しました。

当金庫役職員は、遠軽･白滝･中湧別の3箇所の地点で、ICチップの回収やタイム集計、飲料水等の配布などを行いました。参加した役職員は、遠軽地方の一大イベントに協力できたという達成感を持つとともに、地元のお客様や知人の選手を見かけたときは声援も大きくなり、選手と同じ充実感に満ちた時間を過ごしました。

赤い羽根共同募金

クロスカントリースキー大会

当金庫ホームページで、消費者ローンをお申し込みいただけます。

24時間、受付中

えんしん リフォームプラン
ご自宅のリフォームに

えんしん カーライフプラン
お車のご購入に

えんしん 教育プラン
お子様の教育資金に

えんしん 教育カードローン
お子様の教育資金に

えんしん カードローン 太陽
カードでお手軽に

上記商品については、ホームページでのお申し込みが可能です（2019年6月30日現在）。お申し込み後、仮審査を行い、ご融資が可能なお客様には、お取引店（ご希望店）において正式な申込手続きを行っていただくこととなります。詳しくは、当金庫ホームページをご覧ください。

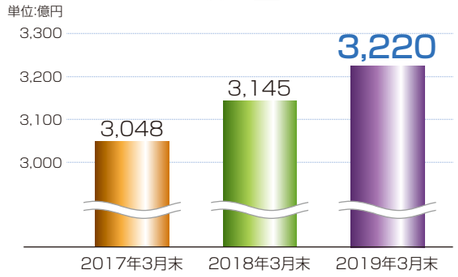
決算のお知らせ

2018年度の決算概況についてお知らせいたします。

※記載金額につきましては、単位未満を切り捨てて表示しております。
また、パーセント表示につきましては、小数点以下3位を切り捨てし、小数点以下2位まで表示しております。

1 預金残高・貸出金残高

預　金



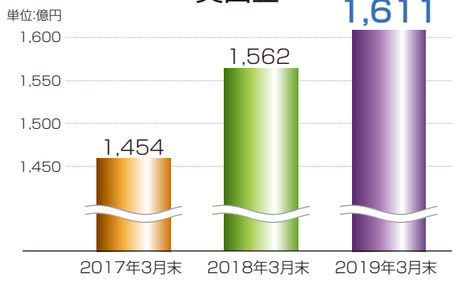
■預 金　(単位:億円)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
残　　高	3,048	3,145	3,220
前期比増減	92	97	74

預金は、プレミアム定期預金の推進など、個人預金を中心に堅調に増加し、期末残高は3,220億円(2018年3月末比74億円増)となりました。

※預金には、定期積金及び譲渡性預金を含みます。

貸出金



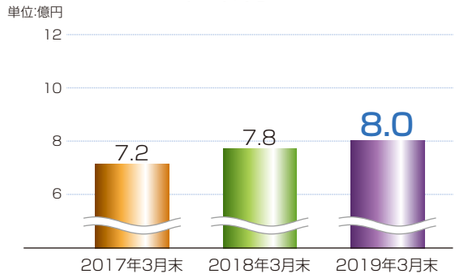
■貸出金　(単位:億円)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
残　　高	1,454	1,562	1,611
前期比増減	43	108	49

貸出金は、アパートローンなどを積極的に推進したことにより、期末残高は1,611億円(2018年3月末比49億円増)となりました。

2 経常利益・当期純利益

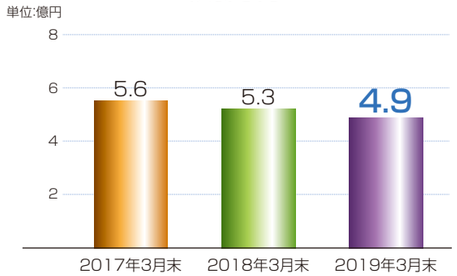
経常利益



■経常利益　(単位:億円)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
経 常 利 益	7.2	7.8	8.0
前期比増減	△4.1	0.5	0.2

当期純利益



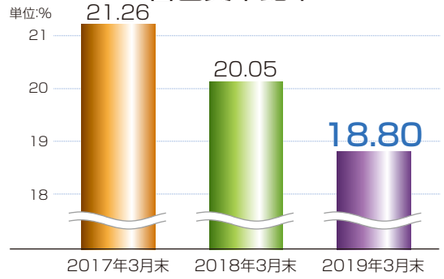
■当期純利益　(単位:億円)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
当期純利益	5.6	5.3	4.9
前期比増減	△2.2	△0.3	△0.3

損益の状況は、貸出金残高の増加に伴い資金運用収益が増加したほか、預金利息の減少に伴う資金調達費用の減少に加え、不良債権処理費用(貸出金償却等)の減少により、経常利益は8.0億円(2018年3月末比2.63%増)となりましたが、当期純利益は4.9億円(2018年3月末比7.13%減)と法人税等調整額の増加により前期に比べ若干の減益となりました。

3 自己資本比率・自己資本額

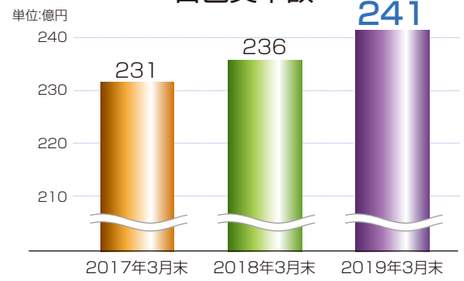
自己資本比率



■自己資本比率　(単位:%、ポイント)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
自己資本比率	21.26	20.05	18.80
前期比増減	△0.51	△1.21	△1.25

自己資本額



■自己資本額　(単位:億円)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
自己資本額	231	236	241
前期比増減	5	4	5

自己資本額は、利益の積み上げにより、241億円(2018年3月末比5億円増)となりました。

自己資本比率は、資産構成の変動等により、18.80%(同1.25ポイント低下)となりましたが、国内基準(4%)・国際基準(8%)とも大きく上回り、引き続き健全経営を維持しております。

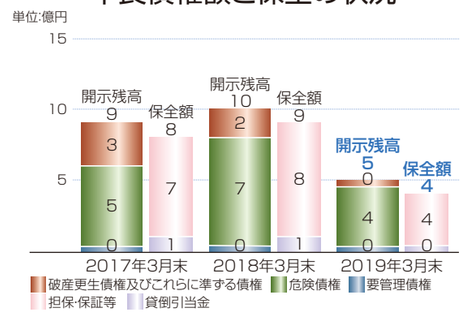
4 金融再生法に基づく不良債権と保全の状況

不良債権比率

■不良債権比率　(単位:%、ポイント)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
不良債権比率	0.65	0.68	0.34
前期比増減	△0.18	0.03	△0.34

不良債権額と保全の状況



■不良債権額と保全の状況　(単位:億円、%)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
不良債権額	9	10	5
前期比増減	△2	1	△5
保　全　額	8	9	4
保　全　率	88.95	89.20	85.64

不良債権額は5億円(2018年3月末比5億円減)となりました。
総与信額に占める割合(不良債権比率)は0.34%(同0.34ポイント低下)で、引き続き貸出資産の健全性を維持しました。
また、保全率(不良債権の保全割合)は85.64%となり、不良債権への備えは万全となっております。

Eートピ！

えんしんトピックス

地域のイベントや話題から、えんしんの
最新情報まで、幅広くご紹介いたします。

信金専用M&Aマッチングサイトを運営する㈱トランビとの業務提携について

当金庫は、事業承継問題を抱える中小企業経営者様への事業承継支援サービスを提供する国内最大級の事業承継･M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」と業務提携を行いました。「TRANBI」の全国ネットワークを活用したオンラインM&Aによる事業承継の機会を提供し、後継者問題に悩む中小企業経営者への事業承継を支援しております。

㈱Origamiとの業務提携について

当金庫では、当金庫の営業地域におけるキャッシュレス化を推進するために、QRコードを利用したスマホ決済サービス「Origami Pay(オリガミペイ)」を運営する㈱Origamiと業務提携を行いました。中小･小規模事業者の皆様のキャッシュレス導入の支援を開始しておりますので、ぜひご利用ください。

当金庫オリジナルタオルの作製について

当金庫本店所在地である「遠軽町」にゆかりのある「安彦良和」氏(漫画家)が描いた遠軽町のシンボル「瞰望岩」をデフォルメしたオリジナルの「フェイスタオル」と「バスタオル」を製作しました。当金庫の広域な営業エリアでサービス用品として使用することで、積極的な地域の認知度向上に努めております。

向　陽　園

アート活動支援室ぴかり

表紙を飾るのは
「生き物」を迫力満点に描く
松本美千代さんの作品

本誌の表紙を飾るのは、障がいのある方々に「毎日を楽しく面白く生活してもらう」ための生活支援を行っている施設「向陽園」の入所者さんたちによる斬新でユニークなアート作品です。今回は、多くのコンクールで受賞実績を残している松本美千代さんの作品です。1947年生まれの松本さんがアート制作を始めたのはなんと2010年から。外で目にしたものや想像上のものなど、さまざまな「生き物」を描いてきました。その独創的でダイナミックな作品は、ポコラート作品をはじめとした一般公募のアートコンテストでも評価され、保坂健二朗賞を受賞。東京のギャラリーにも招かれ、展示会が行われました。

「向陽園」の入所者さんによる個性豊かな作品の数々は、イラストやちぎり絵のほか、最近では機織りで作ったコースターやネックストラップなども制作するなど、日々ユニークな作品が次々と誕生しています。

社会福祉法人 北光福祉会
障がい者支援施設　**向陽園**
所在地：紋別郡遠軽町生田原安国347番地2
ＴＥＬ：0158-46-2525
ＦＡＸ：0158-46-2277

2020年3月までの 遠軽地方イベントカレンダー

開催時期	イベント名称等	開催地
7月上旬	屯田七夕まつり(花火大会)	湧別町
7月中旬	遠軽がんぼう夏まつり(千人踊り)	遠軽町
	いくたはらヤマベまつり	遠軽町(生田原)
7月下旬	湧別サロマ湖龍宮えびホタテまつり	湧別町
8月上旬	まるせっぷ観光まつり(花火大会)	遠軽町(丸瀬布)
8月中旬	ふるさと大好き盆踊り	遠軽町
	アンジくんのふるさとまつり(花火大会)	遠軽町(白滝)
8月下旬	コスモス開花宣言花火大会	遠軽町

開催時期	イベント名称等	開催地
9月上旬	太陽の丘コスモスフェスタ	遠軽町
	かぼちゃまつり「シンデレラ夢2019」(花火大会)	佐呂間町
9月中旬	えんがる物産まつり	遠軽町
	湧別町産業まつり	湧別町
10月上旬	2019サロマ大収穫祭	佐呂間町
2月下旬	湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会	遠軽町･湧別町
3月上旬	FISファーイーストカップ	遠軽町

※各イベントの詳細な開催時期、場所等については、各町の観光協会等にご確認ください。